

令和 5年第3回定例会総務企画常任委員会－10月02日-01号

◆今井俊哉 委員

富岡製糸場が平成26年に世界遺産に登録され、現在までの来場者数の推移と、今後の来場者数の目標はどうか。

◎井上 歴史文化遺産室長

平成26年の世界遺産の登録年には従前の4倍以上となる約133万人の来訪者があった。ここをピークに減少傾向が続いており、令和2年度には約17万人まで減少し、令和4年度は31万人まで回復している。コロナ前が44万人程度だったので、そこまでには届いていないという状況である。

富岡製糸場の来場者数の目標であるが、拠点計画の中では、計画の最終年度である令和8年度にコロナ前の水準である45万人にすることを目標としている。

◆今井俊哉 委員

来年度に世界遺産の登録から10周年を迎えるにあたり、抜本的な変革も考えていきたいと知事の発言もあったが、例えば富岡製糸場で地場製品の展示や販売を行ったらどうか。

◎井上 歴史文化遺産室長

県内の繊維製品や関連製品等を紹介する取組について、10周年を迎えるに当たり県と4市町とで今後検討していく中での参考とさせていただきたい。